

青郷小だより

令和3年11月号
高浜町立青郷小学校



心を配る



あっという間に秋の風が冷たくなり、桜の落葉が玄関前を鮮やかに彩り始め、築山に咲くキンモクセイの香りが漂うようになりました。

「立派な子ども達ですね。」

修学旅行で、ホテルでの夕食を終えて会場を出ようとした時、従業員の方から声をかけられました。何を褒めてくださったのか分からず、返事をためらっていたところ、「これを見てください。」と言われた方を見ると、そこにはつま先を外側に向けて、きれいにそろった子ども達の靴が並んでいました。

見事にそろえられた靴を見て、ずいぶん昔に寮の先輩から聞いた、入社試験での体験話を思い出しました。

〈 ある会社の入社試験 〉

受付をすませると、担当者から控室に案内され、スリッパに履き替えてそこで待つように言われました。控室にはすでに多くの受験者が座っていましたが、緊張感のためか会話はほとんどありませんでした。

そろそろかなと思っていた頃、担当者が入ってきて告げられた言葉が「みなさんお疲れ様でした。入社試験は以上で終わりです。気をつけてお帰りください。」

意味が分からず、受験者は誰も椅子から立とうとはしませんでした。しばらくして、1人の受験者が不思議そうに尋ねました。「あの、まだ誰も試験を受けていないんですが…」

すると、担当者はこう答えました。

「いいえ、試験は全て終わりました。我が社の入社試験は『あいさつ』と『靴のそろえ方』です。」

「『あいさつ』は受付の時に、『靴のそろえ方』は控室に入る時に見せていただきました。」

「我が社は、テストで高い点数をとれる人を求めています。気持ちのよい『あいさつ』ができ、『靴をそろえる』心配りができる人を必要としています。それができる人は、人の気持ちを考え心配りができる人で、きっと我が社で活躍してもらえるはずです。」

昔の話を久しぶりに思い出しながら、なんだかうれしい気持ちになりました。担任の先生の指導があったのかもしれませんが、青郷小学校の子ども達が修学旅行の場で評価され、褒められたことがうれしく、本当は帰りのバスの中で話そうかとも思ったのですが、多くの人に伝えたくて、この機会を待ちました。

これからも、気持ちのよい「あいさつ」ができる子、「人の気持ちを考え心配り」ができるやさしい青郷の子ども達を育てていきたいと思います。

色別 秋季遠足 「ふるさとウオークラリー」

～ 4年生 大活躍 ～

1年生から4年生が、色別秋季遠足を行いました。本年度は、ふるさと青郷地区内をめぐるウオークラリー遠足。コースを3つ用意し、色別に別々のコースを回り、それぞれのポイントで出されたミッションをクリアしながらゴールの西地区体育館を目指しました。

ゴールでは全ての色が合流し、お弁当とおやつをおいしく食べました。そして食後は「色別対抗ミニ運動会」を行い、楽しく体を動かしました。

今回の遠足は、コース・ミッション・運動会の競技やルールなど、全て4年生の子ども達が何度も話し合いを重ねて創り上げた、素晴らしい手作り遠足でした。

遠足の最後には、サプライズプレゼントを4年生に渡し、全員で感謝の気持ちを伝えました。4年生がリーダーとして立派に成長した姿を見せてくれた、心温まる秋季遠足になりました。



※ 遠足の様子は、3回に分けてブログで紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



〈 <http://seikyo.takahama-town.com/> 〉

学校ブログ〈QRコード〉

学力向上を目指して

学校では、本年度に実施された、全国学力学習状況調査ならびに町学力調査の結果を分析することで、子ども達の課題を明らかにし、指導内容や指導方法の改善に役立てています。また、これまでの調査で、適切な睡眠時間と朝食をしっかりととることができている子は、学力調査の平均正答率が高くなることが分かっています。

子ども達の健やかな成長、そして学力を高めるために、「適切な睡眠時間」「毎日の朝食」について、ぜひご協力をよろしくお願いたします。

なお、高浜町全体の全国学力学習状況調査についての結果概要は、下のQRコードを読み取っていただくとご覧になれます。



学力調査〈QRコード〉